

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成27年4月1日

計画の名称	安全で安心な地域の交流拠点の形成			交付対象	岐阜県各務原市		
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）						
計画の目標							

各務原市緑の基本計画では緑の保全、整備、育成に係わる政策を重点的に推進する緑化重点地区を設定している。地球温暖化対策の一層の推進を図るため、温室効果ガス吸収源対策に資する公園緑地の整備又は公共公益施設の緑化を推進する。

計画の成果目標（定量的指標）	・緑化重点地区内公園整備割合 : 58.3%（平成23年度）→ 69.2%（平成27年度）						
----------------	---	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H23当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)	
緑化重点地区内公園整備割合 = 緑化重点地区内公園整備箇所数 / 緑化重点地区内公園箇所数						58.3%		69.2%	※中間目標は任意	
全体事業費	合計 (A+B+C)	215百万円	A	182百万円	B		C	33百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	15.3%

○事後評価の実施体制、実施時期									
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期				
各務原市都市建設部内において実施					平成28年4月				
					公表の方法				
					ホームページで公表				

事後評価

1 交付対象事業の進捗状況（○：計画期間中に完成 △：計画期間終了後に完成見込（備考欄に完成予定時期を記入） -：その他（備考欄に具体的に記入（中止、未実施等））

交付対象事業

A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-A-2	公園	一般	各務原市	直接	各務原市	緑化重点地区総合整備事業 (川島地区、権現山周辺地区、学びの森周辺地区)	施設更新、バリアフリー化 3箇所 (園路広場、修景施設、休養施設 等)0.5ha	各務原市						86 69	○	
1-A-3	公園	一般	各務原市	直接	各務原市	吸収源対策公園緑地事業(川島地区、権現山周辺地区、 中山道鶴沼宿地区)	緑化、舗装を中心とした施設整備 3 箇所(園路広場、修景施設、休養施設 等)0.5ha	各務原市						96 83	○	
合計												182 152				

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
									H23	H24	H25	H26	H27			
合計												0				

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-C-1	公園	一般	各務原市	直接	各務原市	運動公園設計事業	運動公園実施設計 業務委託	各務原市						33 24	○	1-A-3
合計												33 24				

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
1-C-1	運動場に公園機能を加え一体的に整備するための実施設計をすることにより、市民が集い、憩うことができる緑豊かな空間の創出(A-3)に寄与する。														

その他関連する事業

計画等の名称 安全で安心な地域の交流拠点の形成(防災・安全)														
事業種別	交付対象	要素となる事業名(事業箇所)				市町村名	全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考					
		公園施設長寿命化計画策定事業(各務原市)												
1-A'-1	公園	各務原市				各務原市	26 24	○	防災・安全関係					
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)		全体事業費(百万円)	備考	備考		
								H22	H23	H24	H25	H26		

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

公園整備にあたり、市民協働で地元自治会とのワークショップや芝張体験などの緑化に関するイベント行ったことで、身近な公園に対する愛着や満足度が増加した。

II 定量的指標の達成状況	指標① ( )	最終目標値	69.2	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	69.2	
	指標② ( )	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値		
	指標③ ( )	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値		

III 定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況  
(必要に応じて記述)

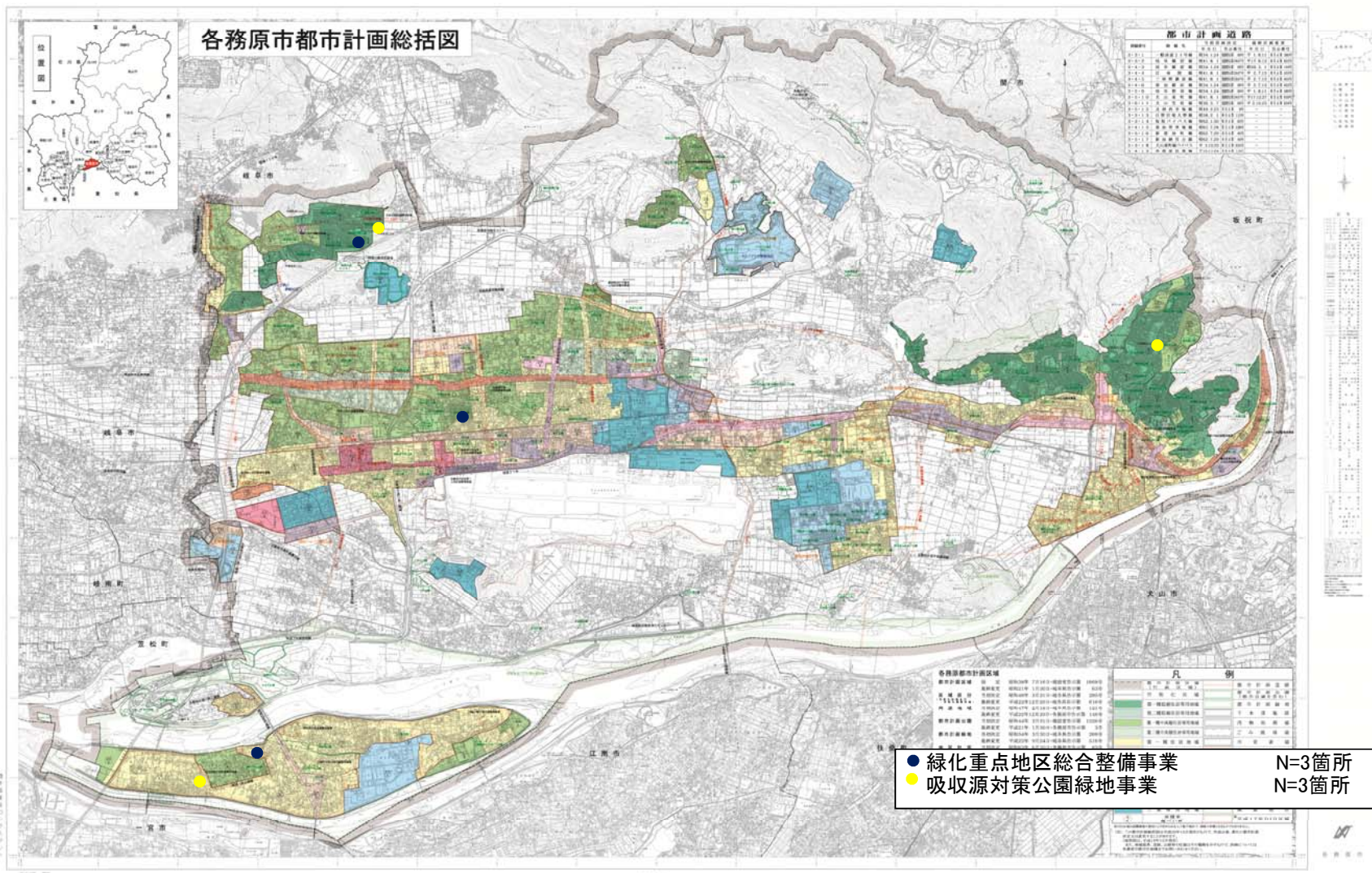
3. 特記事項 (今後の方針等)

引き続き計画の目標を推進するため、公園緑地の整備のほか、誰もが安全に安心して利用できるよう、既存施設の老朽化対策やバリアフリー化に取り組む。

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	安全で安心な地域の交流拠点の形成		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	岐阜県各務原市

各務原市全図



● 緑化重点地区総合整備事業 N=3箇所  
 ● 吸収源対策公園緑地事業 N=3箇所